

備前市施設評価シート（一般）

基本目標	01 安全で快適に暮らせるまちづくり
------	--------------------

基本施策	01 生活しやすいまちづくり
------	----------------

施策	16 火葬場・墓地
----	-----------

事務事業	01 斎場維持管理事業
------	-------------

問合せ先 (担当課・係・職・氏名)	環境課・衛生係・係長・柴垣桂介
----------------------	-----------------

PLAN				DO					CHECK		ACTION				
基本情報		施設の目的等		施設内容・規模・料金体系等		項目	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	単位	妥当性評価 評価の根拠 は下記にあり	H25年度の状況及び管理運営の改善案	判定		
施設名	備前斎場	根拠法令等	墓地、埋葬等に関する法律 備前市葬儀条例	備前斎場（鉄筋コンクリート2階建） 火葬棟 延べ床面積636.85㎡ 346.53㎡ 火葬炉3基・汚物炉1基	経費	人件費	1.1人	6,992	1.1人	7,053	0.8	5,267	人/千円	備前斎場については、火葬業務に1名が従事しており、交替要員がない状況である。今後、2名体制により日生斎場の火葬業務も含め、管理運営を行う。 廃止・閉鎖が可能 類似施設との統合が可能 民間又は地域等への譲渡が可能 指定管理者制度の導入が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい 判定理由	
所在地	備前市伊部1218番地	対象	祭壇・霊柩車・斎場を利用するすべての市民 斎場を利用する市外の利用者	火葬料 12歳以上 12,000円（市内） 12歳以上 45,000円（市外）	費	指定管理料					B				
建物建設費	358530 千円	目的	葬儀を執行するにあたり、火葬炉施設の故障や職員の対応等により、利用者に不快感を与えない	祭壇及び飾付具の貸与 15,750円（市内のみ）	維持補修費	8,681	7,761	8,916	千円			効率性評価 評価の根拠 は下記にあり B	修繕・大規模改修（今後5年間）		
財源 補助金等	180000 千円				物件費	6,443	6,665	6,290	千円	毎年経常的に必要な修繕費					
財源 一般財源等	178530 千円				その他（ ）				千円	炉内修繕 8,000千円					
建設年月日	昭和63年3月	特定財源	使用料	5,062	4,964	6,348	千円	今後5年間に必要となる大規模改修費 （日生斎場閉鎖の場合） 火葬炉の増設 50,000千円							
耐用年数	20 年	一般財源	その他				千円								
管理運営方法	指定管理者制度 一部委託 委託内容（すべて直営）	類似施設の状況	あり 施設名（日生斎場） なし	霊柩車の貸与 9,870円（基本料金） 霊安室 市内居住者 無料	指定管理者の利用料金収入等					千円					
					年間利用者数		363		370	416	人				
					利用者1人当たりコスト（一般財源）		83,601	80,562	67,685	円					
					受益者負担率		14.3%	14.3%	18.4%	%					

PLAN				DO					CHECK		ACTION				
基本情報		施設の目的等		施設内容・規模・料金体系等		項目	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績	単位	妥当性評価 評価の根拠 は下記にあり	H25年度の状況及び管理運営の改善案	判定		
施設名	日生斎場	根拠法令等	墓地、埋葬等に関する法律・日生町営斎場及び葬祭事業に関する条例	日生斎場（鉄筋コンクリート2階建） 延べ床面積770.10㎡ 葬祭棟 478.03㎡ 火葬炉2基・霊安室 待合棟 292.07㎡	経費	人件費	0.0人	461	0.1人	559	0.1人	581	人/千円	日生斎場についても、火葬業務に1名が従事しており、交替要員がない状況である。今後、2名体制により備前斎場、日生斎場両方の火葬業務と管理運営を行う。 廃止・閉鎖が可能 類似施設との統合が可能 民間又は地域等への譲渡が可能 指定管理者制度の導入が可能 事務等一部委託が可能 現在の管理運営体制が望ましい 判定理由	
所在地	備前市日生町日生1814番地4	対象	斎場を利用するすべての市民・市外の利用者	火葬料 12歳以上 12,000円（市内） 12歳以上 45,000円（市外） 霊安室（市内）24時間以内無料 待合室（市内）2時間以内無料	費	指定管理料					B				
建物建設費	383,683 千円	目的	火葬執行するにあたり、火葬炉施設の故障や職員の対応等により、利用者に不快感を与えない		維持補修費	1,397	1,506	1,250	千円			効率性評価 評価の根拠 は下記にあり B	修繕・大規模改修（今後5年間）		
財源 補助金等	180,000 千円				物件費	9,364	8,819	9,031	千円	毎年経常的に必要な修繕費					
財源 一般財源等	203683 千円				その他（ ）				千円	今後5年間に必要となる大規模改修費					
建設年月日	昭和62年3月	特定財源	使用料	1,866	1,672	1,557	千円								
耐用年数	20 年	一般財源	その他				千円								
管理運営方法	指定管理者制度 一部委託 委託内容（火葬執行業務・館内清掃） すべて直営	類似施設の状況	あり 施設名（備前斎場） なし	指定管理者の利用料金収入等				千円							
					年間利用者数		104	91	99	人					
					利用者1人当たりコスト（一般財源）		178,096	201,956	186,576	円					
					受益者負担率		9.2%	8.3%	7.8%	%					

稼働実績	施設名： 備前斎場												
平成24年度	(単位：人)												
種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
火葬利用者	38	30	33	26	36	26	30	31	50	35	32	49	416

妥当性評価の根拠	施設のニーズは薄れていないか？ 薄れている ・ 薄れていない そもそも市が設置・運営すべき施設か？ 設置すべき ・ 必ずしも設置の必要はない 廃止した場合の市民生活への影響は？ 大きい ・ それほどでない
効率性評価の根拠	利用状況は順調か？ 順調である ・ 順調でない 受益者負担は適正か？ 適正である ・ 見直しの余地あり ・ 負担は求められない 類似施設との統合の可能性はあるか？ 可能 ・ 不可能 管理運営コストの削減の余地はあるか？ ある ・ ほとんどない

稼働実績	施設名： 日生斎場												
平成24年度	(単位：人)												
種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
火葬利用者	7	7	6	11	7	11	3	9	10	9	13	6	99

妥当性評価の根拠	施設のニーズは薄れていないか？ 薄れている ・ 薄れていない そもそも市が設置・運営すべき施設か？ 設置すべき ・ 必ずしも設置の必要はない 廃止した場合の市民生活への影響は？ 大きい ・ それほどでない
効率性評価の根拠	利用状況は順調か？ 順調である ・ 順調でない 受益者負担は適正か？ 適正である ・ 見直しの余地あり ・ 負担は求められない 類似施設との統合の可能性はあるか？ 可能 ・ 不可能 管理運営コストの削減の余地はあるか？ ある ・ ほとんどない